

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

畑の片付け・手入れ

小さな真っ白な「雪虫」が飛び交う季節となりました。家庭菜園の畑の片づけの時が来ましたが、収穫後の畑を春までそのままにしている方はいませんか。葉・茎・根周りには多くの病原菌や虫の卵がついていて、土が病原菌に侵されたり、虫の卵が土中にて成長し、翌年の作物に害を与えます。雪降る前に畑を綺麗に片付け、畑の天地替え(畑の土を起す)をしましょう。雑草などをきれいに取り除き、スコップで大きく土を掘り起こして、土のかたまりは砕かずにそのままにしておきます。このかたまりは冬の寒さに当たって土中の水分が凍ったりしながら、しだいに細かくくずれ、このとき寒さに弱い病害虫も死んで土の性質がよくなります。毎年、消石灰や有機石灰を春に撒いている方はこの時撒いておくと、土に馴染み来春に石灰の効果が出てきます。ただし苦土石灰ご使用の方は来春の種や苗を植える 2 週間前です。1年間美味しい野菜などを育ててくれた畑に感謝し畑の手入れを必ず行ってください。

(ながやす)

種子の直播き

植物はそれぞれの環境で水分を得て発芽適温になると発芽します。種子自身が季節を感じて発芽するのです。来年は季節感を味わえる直播きをぜひ一度は体験してみてください。種子自身が「今だ！」と感じるまで、人間達は蒔いて仕舞えばもう「まだかなあ」とワクワクしながら待つことしか出来ません。春先に一斉に売られる一年草のポット苗の花で庭先を彩る春もとても楽しいけれど、短い北海道の花の季節に一生懸命発芽してその場所で一生を送る姿もすばらしいものです。厳しい環境下で全滅する年もあるでしょう。だから尚更夏の暑さでヒューヒューしたり、秋寒くなるまで頑張ってまた種子をつける姿は本当に愛しいものです。直播きしやすい種類は朝顔やひまわり、マリーゴールドなど。矢車草などは直播きの方がかえって苗がしっかり育ちます。最近では直播き用のMIXの種子もあるのでまずはそんなところから始めるのも良いでしょう。宿根草の種子は雪が降る前に蒔いておけば、来年気がついた時に芽を出していることでしょう。

(きのした)

ツチアケビ

ツチアケビは、森林内に生育するラン科の植物ですが光合成を行う葉を持たず、養分のすべてを共生菌に(主にナラタケというキノコ、方言ではボリボリといいます。)依存しています。初夏に花茎を地上に伸ばしますが花茎は高さが50 - 100cmに達し、全体が黄色、クリーム色又は濃いピンク色で、あちこちに枝を出して複総状花序となり、枝の先端に花を咲かせます。花は3cm近くになりかなり大型で、シンビジウムなどの洋ランのような花だそうです。花よりも真っ赤になった果実のほうがよく目立って、多数のウイナーソーセージをぶら下げたような

姿になるので初めて森の中で見たときにはびっくりしました。ナラタケに養分を依存している植物なのでキノコ採りが好きな方は見たことがあるかもしれませんね。和名は地面から生えるアケビの意ですが果実は熟しても割れずあまり似ていません。実には多少の甘味はあるがタンニンが多量に含まれ、強烈な異臭と苦味もあり、食用にはならないそうです。(いとう)

今月の便り



*「今月の便り」次ページへつづく⇒

防草シート

相談コーナーにも高齢化や災害の影響で、庭に手をかけられなくなる事例が増えてきました。残念なことです。事態を收拾するひとつとして、一番手間のかかる部分の植木や草花を処分し、軽く地ならしをして雑草が繁茂しないうちに防草シートを敷くことを進めています。シートの材質と厚さは様々ですが、ある程度厚さのあるものを選びましょう。しびといスギナなどが突き抜けにくいこと、一定年数は日光等で劣化しないこと、水をよく通すことなどを判断の基準とします。通常は別売のU字形の鉄製ピン（通常長さ 20cm）によって固定しますが、つなぎ目は雑草が飛び出さないよう、5～10センチほど重ねることが肝要です。これによって残した植物や庭作りに無理なく力を注いでほしいと思います。（かわはら）

球根類の植え付け

春の妖精スノードロップ、チューリップ、ムスカリ、水仙、など春のお庭を夢見て色々な球根を植え付けたと思います。植栽プランは如何でしょうか？見所が途切れないように順番に球根花が咲き、地植えされている宿根草や薔薇との競演が楽しみです。さて、1番最後に植え込むカサブランカ（百合）ですが、強い日光が苦手なので半日陰など建物の東側になるような場所が好きです。1-2週間前に苦土石灰で酸度調節した植え床に球根 3-5 個分の深さに植えましょう。ユリの球根はウィルスに弱いのでしっかり殺菌する事が大切です。（たかはし）



～色彩館からのお願い～

この時期になると、大きくなりすぎた・殖えすぎたなどの理由で、「うちではもう育てられないから植物を引き取ってほしい」という内容のお問合せが急増します。大変申し訳ございませんが、**当館では植物の引き受けを一切行っておりません。**あらかじめご了承くださいませ。植物もひとつの命です。捨ててしまうことにならないよう、樹形や樹高、特性などを考え計画的に栽培しましょう。育て方で分からないことは、当館の緑の相談コーナーへお気軽にお問い合わせください。

酸性・アルカリ土壌の簡単な見分け方

- リトマス試験紙を使用して酸度を調べる。降雨後、雨水ごと土を採り、コーヒー用のフィルタでろ過し、試験紙を浸して色の変化を見る。
- 近くに生えている雑草を観察する。酸性土壌には、スギナ・おおばこ・かやつりぐさ、よもぎ等が多く生える。ほぼ中性土壌には、はこべ・すすめのかたびら等が多く生える。
- ほうれん草（酸性土壌に弱い）を育て、ちゃんと濃い緑色に育てばアルカリ性、黄色くなってろくに育たなければ酸性です。
- 他には湿っているところではナメクジやカタツムリ、乾いているところではダンゴムシ（カルシウム好き）が変に多いところはアルカリ性の可能性大です。コンクリート製の工作物（塀等）付近もアルカリ性の可能性大です。
- ツツジの仲間が優先的に茂っているところはほぼ間違いなくかなり強い酸性土壌です。



ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第七十七回

アルバローズ

アルバ マキシマ

Alba Maxima (Rosa × alba 'Maxima')

作出国：不明

作出者：不明

作出年：1500 年以前

ハーディネスゾーン：Z3

一季咲き性

交配：R.canina L. × R.galica L.

6月中旬ごろ、メインの整形式ローズガーデンより一足先に開花するオールドローズのなかでも開花が早く、ひときわ目を惹くのがこのバラです。クシュクシュとした可愛らしい中輪の白花で、中心にほんのりアプリコットっぽいクリーム色がのります。香りは甘いですがさわやかさも残る良い香りです。コスメの香料や材料といえばダマスクローズですが、たまにアルバローズを使用したものも見かけます。可愛い顔でいい香りのアルバさんですが、葉色はグレイッシュでつや消しのような質感、ガク片は小葉をまとったようなシュツとした形が特徴で、樹高は180～250cmとヒトの背丈を優に超え、立ち姿が非常にカッコよくて、実はとってもスタイリッシュなオシャレさんです。枝も大らかによく伸びますが、つるバラのように誘引しなくても自立できます。使い方によってはパーゴラなどに誘引して仕立てることもできるし、自然樹形で庭木のように扱うこともできます。弱った古枝は抜き、冬は結束する程度のローメンテナンスで育てられますので、お庭のスペースに余裕がある方は是非そのカッコいい姿を楽しんでみてください。秋には縦長のローズヒップが楽しめます。

名前の由来は、学名である Rosa × alba 'Maxima' (ラテン語) から来ていると考えられます。アルバ(alba, albus, album)は「白い、白色の」、マキシマ(maxima, maximus, maximum)「最大の、最高の、非常に大きい、非常に高い」という意味を持ちます。alba は分かるとして、maxima はどの部分を指して大きいと言っているのか…花の大きさなのか花弁の数なのか、もしくは株の大きさかもしれません。分かりませんが、どちらにせよ褒め言葉のように思えます。

あといきなり難しい話ですが、アルバマキシマの交配に R.canina L. × R.galica L. と表記があります。ですが遺伝子的に言いますと、アルバローズは六倍体の染色体を持ち、アルバマキシマも同様です。一方、交配親とされる R.canina は一部六倍体の個体もありますが基本的に五倍体、R.galica は四倍体です。五(もしくは六)倍体と四倍体の組み合わせでは六倍体のバラはできません。アルバローズが R.canina の交雑であるように、当品種も同様に六倍体の R.canina 同士の交雑、または何らかの突然変異なのではないかと個人的に推察(妄想?)しています。バラは古ければ古いほど謎多し、諸説あり…それまた魅力です。

今月の市民園芸講座のご案内



●11月15日(日) 13:00~15:00

多肉植物の寄せ植えをしよう

料金：2,000円 定員：18名 講師：椿豊さん Green Art 百々屋

●11月23日(月祝)・29日(日) 13:00~15:00

ローズヒップでクリスマスリースをつくろう

料金：1,000円 定員：10名 講師：バラ園スタッフ

●12月6日(日) 13:00~15:00

折り紙でバラをつくろう 初級

料金：無料 定員：15名 講師：バラ園スタッフ

●12月26日(土) 13:00~15:00

新春を迎える華やかアレンジメント

料金：3,000円 定員：18名

講師：秋元千秋さん フラワーデザイナー

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。

電話：0126-25-6111

ホームページ：<http://www.iwamizawa-park.com/>

新型コロナウイルス感染防止策として、以下の点についてご了承ください。

× マスクの着用がない方

× 37.0℃以上の熱がある方

上記に該当する方は受講をご遠慮いただいております。

- ・事前申し込み無しに当日に飛び入り参加される方は、定員制限などの関係から受講をお断りさせていただく場合がございます。
- ・密集を避けるため、各講座の定員につきましては、予告なく変更する場合がございます。
- ・換気の為、2方向の窓・扉を開放いたします。暖かい格好でお越しください。
- ・密接を避けるため、講座中の私語は謹んでいただきますようお願いいたします。